

投資家情報

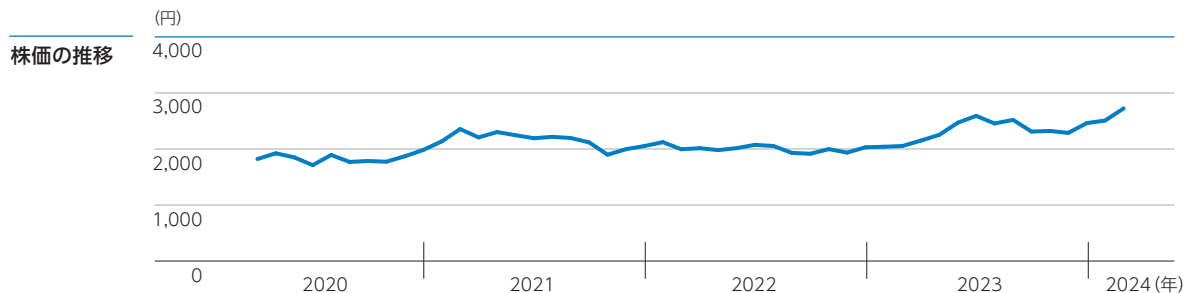
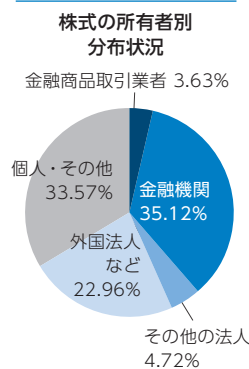
UBE株式会社

(2024年3月31日現在)

創立	1897年
連結対象会社	52社(連結子会社36社、持分法適用会社16社)
会計年度	毎年4月1日より翌年3月31日まで
普通株式	発行済株式数:97,073,310株(自己株式9,126,797株を除く)
資本金	584億円
定時株主総会	6月
上場証券取引所	東京証券取引所プライム(コード:4208)
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社 〒100-8212 東京都千代田区丸の内1-4-5
独立監査人	EY新日本有限責任監査法人

株主名	持株数	持株比率
1 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	16,286,700	16.78%
2 株式会社日本カストディ銀行(信託口)	6,160,920	6.35%
3 住友生命保険相互会社	2,000,000	2.06%
4 DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	1,792,455	1.85%
5 日本生命保険相互会社	1,600,009	1.65%
6 株式会社山口銀行	1,548,264	1.59%
7 JPモルガン証券株式会社	1,454,014	1.50%
8 JP MORGAN CHASE BANK 385781	1,321,545	1.36%
9 SSBTC CLIENT OMNIBUS ACCOUNT	1,250,874	1.29%
10 農林中央金庫	1,237,409	1.27%

(注)UBEは、自己株式9,126,797株を保有していますが、上記大株主から除いています。また、持株比率は、自己株式数を控除して算出しています。



ESG投資インデックスへの組み入れ状況

(2024年7月現在)



2024 CONSTITUENT MSCI日本株 ESGセレクト・リーダーズ指数

(注)UBEのMSCI指数への組み入れや、MSCIのロゴ、商標、サービスマークや指数名の使用は、MSCIまたはその関係会社によるUBEの後援、宣伝、販売促進ではありません。MSCI指数はMSCIの独自の財産です。MSCIおよびMSCI指数の名称とロゴは、MSCIまたはその関係会社の商標またはサービスマークです。

2024 CONSTITUENT MSCI日本株 女性活躍指数(WIN)



(注)Morningstar, Inc.及び/またはその関連会社(単体/グループに関らず「Morningstar」)は、UBEが、「指定されたランキング年において、職場でのジェンダー・ダイバーシティに関して、Morningstar 日本株式ジェンダー・ダイバーシティ・ティルト指数(除く REIT) (インデックス))を構成する銘柄の最上位のグループにランクされた」という事実を反映するために、UBEがMorningstar日本株式ジェンダー・ダイバーシティ・ティルト(除く REIT)・ロゴ(「ロゴ」)を使用することを承認しました。Morningstar は情報提供のみを目的としてUBEによるロゴの使用を承認しております。UBEによるロゴの使用は、MorningstarがUBEを推奨するものではなく、また、UBEに関連する有価証券の購入、売却、引受けを推奨、提案、勧誘するものでもありません。当インデックスは日本の職場のジェンダー・ダイバーシティを反映するようにデザインされていますが、Morningstar は、インデックスまたはインデックスに含まれるデータの正確性、完全性、または適時性を保証しません。Morningstarはインデックス、またはロゴに関して明示的にも暗黙的にも保証を行わず、インデックス、インデックスに含まれるデータまたはロゴに関する商品性および特定の目的または使用への適合性の保証を明示的に否認します。前述のいずれにも制限することなく、いかなる場合においても、Morningstar またはその第三者のコンテンツプロバイダーは、いずれかの当事者によるインデックスまたはロゴの使用または信頼に起因する(直接的・間接的に関わらず)損害について、Morningstar が当該損害の可能性について認識していたとしても、いかなる責任も負わないものとします。Morningstarの名前、インデックス名、およびロゴは、Morningstar, Incの商標またはサービス マークです。過去のパフォーマンスは、将来の結果を保証するものではありません。

本統合報告書について

担当役員保証

UBEグループの統合報告書2024をお読みいただきありがとうございます。

本統合報告書では、C1ケミカルの北米展開など、加速するスペシャリティ事業の成長戦略の紹介に力点を置きました。また、スペシャリティ事業の成長を支える人財戦略など、サステナビリティへの取り組みについても内容の質的向上を図りました。

本報告書の制作に際しては、毎年実施しています統合報告書に関する複数の機関投資家とのミーティングを通じて得たご意見を経営トップへ報告するとともに、課題を抽出したうえで企画を開始しました。制作過程においては、関係各部署と連携し、最新かつ適切な情報の収集に努め、企画意図に則った紙面制作を行いました。

私はその編集プロセスおよびその掲載内容が妥当かつ誠実なものであることを表明します。本報告書が、UBEグループの中長期的な価値創造能力についてのご理解の一助となることができたら幸いです。



UBE株式会社
取締役 執行役員 CFO サステナビリティ推進部・
コーポレートコミュニケーション部・経営企画部・経理部・財務部担当
石川 博隆

参考としたガイドライン — IFRS財団「国際統合報告フレームワーク」
経済産業省「価値協創のための統合的開示・対話ガイダンス」

対象期間 — 2023年度(2023年4月1日~2024年3月31日)
一部に2022年度以前および2024年度以降に予定されている活動や情報も含んでいます。

対象範囲 — UBE株式会社および国内外のグループ会社

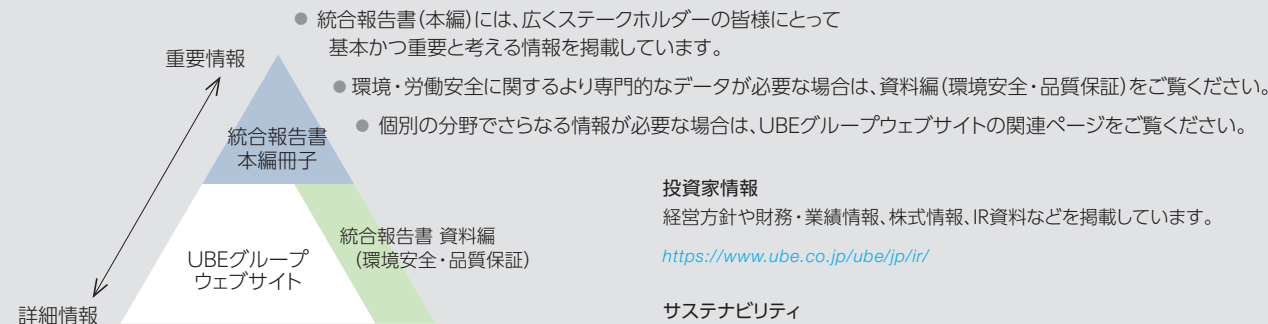
会計年度表記 — 3月31日に終了した年度になります。2024年3月31日に終了した会計年度は2023年度です。

見通しに関する注意事項 — 本統合報告書には、UBEグループの計画、方針、戦略、将来の業績に関する見通しが記載されています。これらはすべて本書の発行時点で有効な情報に基づき判断されています。

リスクや不確実な要因により、UBEグループの実際の業績が本書に記載されている予測と異なる可能性があります。これらのリスクはUBEグループの事業領域を取り巻く経済情勢、競争環境、製品開発、為替レート、法令や規制の変更に限定されるものではありません。

UBEグループでは、さまざまな媒体を通してステークホルダーの皆様へ情報を発信しています。

UBEグループウェブサイト <https://www.ube.co.jp/ube/jp>



投資家情報
経営方針や財務・業績情報、株式情報、IR資料などを掲載しています。
<https://www.ube.co.jp/ube/jp/ir/>

サステナビリティ
サステナビリティ、環境安全、コンプライアンス、リスクマネジメント、
コーポレートガバナンス、人権と労働、品質などの情報を掲載しています。
<https://www.ube.co.jp/ube/jp/sustainability/>